

提案コンセプト

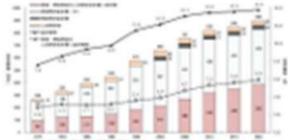
- 提案コンセプト
「豊かな暮らし」：人との交流が盛んに行われる Well-Beingな状態
オタク同士の交流を促進⇒「豊かな暮らし」を実現
コミュニケーション・コミュニティの拡張
人生における満足度や幸福度を高める
経済面の利潤
- 空き不動産(空き家)の実態
2023年の空き家状況 (資料①参照)
空き家数：900万戸 (過去最多)
2018年比：51万戸増加
空き家率：13.8%
2018年比：0.2ポイント増加

○施設の名称
「オシキチ」
由来：押し活の場を提供→オシ
人との交流が生まれる場(基地)→キチ
名称の特徴：親しみやすい、響きが良い、
カタカナでポップな印象

○日本の現状
観光業の復活(コロナウィルス蔓延による低迷期からの回復)
日本人国内旅行消費額：25兆1536億円(2024年)
2019年比：14.7%増加(注1)
日本人国内延べ旅行者数：5億3995万人(2024年)
2019年比：24.7%増加(注1)
⇒日本人の趣味・娯楽への関心が高まっている

○押し活の現状
押し：人にすすめたいほど気に入っている人や物
押し活：オタクが押しを応援し、
広めたり交流関係を築いたりする活動の総称
市場規模：3兆5000億円(2025年)
押し活人口：1384万人(2025年)
2024年比：250万人増加
⇒娯楽の中でも「押し活」の需要が高まっている

資料①：空き家数及び全国の空き家率



総務省『令和5年住宅・土地統計調査住宅数概数集計(速報集計)結果』より

注1) コロナウィルス蔓延時期である2020年~2023年は比較不可能とし、2019年の調査を参照

総務省(2024年4月30日)、『令和5年住宅・土地統計調査 住宅数概数集計(速報集計)結果』。
https://www.stat.go.jp/data/jyutaku/2023/pdf/g_kekka.pdf (2025年7月12日)
観光庁(2025年4月30日)、『旅行・観光消費動向調査 2024年 年間値(確報)』
<https://www.mlit.go.jp/kankochu/content/001746835.pdf> (2025年7月12日)
国民生活センター(2023年7月)、『今どきの押し活事情』。https://www.kokusen.go.jp/wko/pdf/wko-202307_01.pdf
(2025年7月12日)
押し活総研(2025年1月31日)、『押し活人口は1384万人、市場規模は3兆5千億円に！第2回 押し活実態アンケート調査結果を公式noteで公開。』、『CDG』。
<https://www.cdg.co.jp/%e6%8e%a8%e3%81%97%e6%b4%bb%e7%b7%8f%e7%a0%94/3725/> (2025年7月12日)

押し活を通した「豊かな暮らし」の提案



空き不動産の概要

傘立て 1,000円	じょうろ 1,000円	掛け時計 2,000円	肥料 3,000円
看板 5,000円	植木鉢×10 5,000円	ホワイトボード 15,000円	マッキー 22,680円
水道代 24,000円	長机 32,000円	電気代 34,000円	Wi-Fi 36,000円
防犯カメラ 37,000円	椅子 75,000円	カーテン 300,000円	清掃会社 300,000円
維持費 400,000円	風呂場の改修費 (注2) 500,000円	管理人 (注3,4) 11,017,160円	合計 12,809,840円

注2) 風呂場は管理人室へ改修
注3) 武蔵浦和のある埼玉県の最低賃金(1,078円)に設定
注4) 労働基準法により1日8時間、1週間に40時間を超えた労働は禁止→複数人での交代制

交通：JR埼京線「武蔵浦和駅」徒歩15分圏内
設備：三階建て一軒家

今回は私たちの地元であり、『よふかしのうた』の舞台でもある武蔵浦和を対象とした。ドラマや他のアニメなどで使われた地域にある空き家を本例のように活用することも可能！より多くの人を対象にした「豊かな暮らし」を実現できる。

オシキチ 運営のための必要資金



「よふかしのうた」(2023年1月18日)、『TVアニメ『よふかしのうた』』。
<https://yofukashi-no-uta.com/1st/> (2025年7月12日)

オタクが花を咲かせよう

- #共同作業 #オシキチ押し花壇
- #フォトスポット #心理的Well-Being

- 花壇制作
⇒共同作業で交流を深める
- 花の植栽・花壇の装飾
⇒自己表現と自然とのふれあいを両立する空間
- 自然との触れ合いによるストレスの軽減
⇒心理的Well-Beingの向上
- 企画展開
ex) 季節ごとの撮影会、SNSへの投稿(#オシキチ押し花壇)、成長記録
⇒自然な交流の拡大

提案したオシキチがどのように「豊かな暮らし」を支えるのか

私たちは「豊かな暮らし」を「人との交流が盛んに行われるWell-Beingな状態」と定義した。つまり「豊かな暮らし」には、物質的な豊かさだけでなく、自己の内面の充実や社会的なつながり、人生の意味、趣味の充実といった複数の要素が組み合わさって初めて成立するものなのである。

聖地巡礼マップの作製や花壇づくりといった活動を通して、共感や自己表現の機会が生まれ、精神的な満足感や充実感が得られると同時に、地域への関心やつながりも深まる。さらに、地元との連携やイベントの開催により世代や立場を超えた交流が広がり、継続的なコミュニティの形成と地域の活性化につながる。本提案は、趣味を起点にした持続可能な交流の場を提供することを通して、心豊かな暮らしを支えるものである。

今回は地元であり、『よふかしのうた』の舞台でもある武蔵浦和にある空き家を例としたが、他地域の空き家でも応用が可能である。各地域ごとのドラマやアニメの舞台、文化資源を活かすことで、地域独自の押し活や交流の場を作ることができ、訪れる人の関心を惹きつけられる。また、空き不動産という既存資源を活用することで、コストを抑えつつ地域再生を図り、新しい人との関わりや趣味を通じたコミュニティが集まる場所としても機能する。今後は地域ごとの特色を活かしながら、全国の空き家を「人と人とがつながり、『豊かな暮らし』を生む空間」として活用していきたい。

空き不動産の使い方

聖地巡礼マップ

- #推しの布教 #視覚的に
- #デコる #フォトスポット

- 聖地巡礼：アニメ・撮影等で実際に使用された場所に赴く、押し活の一種
- ①印刷されたマップへの書き込み
ペン・シール等を活用して聖地をアピール
- ②ミニマップにファイリング
自分専用のマップを作ることができる
持ち運べるようになり布教しやすい
- 地域特有のマップ作成
⇒コミュニケーションの増加、地域への関心向上
- ボードのデコレーション
⇒押し活へのモチベーション、フォトスポットに

02



リアルイベント

- #様々な交流 #創作活動
- #自分らしく過ごせる場所

- SNSやイベントでの一過性の交流に依存
⇒趣味を通じた出会い・新たな活動の場の提供
- 自分らしく過ごせる場所
共感し合える仲間との関わり
創作活動を通じた自己表現の機会
⇒精神的な満足感・幸福感の向上
- 常駐管理人・利用ルールによる「顔が見える場所での交流」の提供
⇒匿名性の高いSNSよりも安心・安全な環境の整備
- 外部への発信
ex) 地元の生花店とコラボした「押し花壇」作り
地域のお祭りでのオタクブースの出展
⇒地域住民・世代を超えた交流の場へ発展

03